

教員業績（論文・著書・翻訳・研究ノート・国際学会発表等）一覧
（2021年7月～）

日比 眞一（准教授）

〔論文〕

「大学院修士課程にスクールソーシャルワーク教育課程を設置する価値についての一考察」『東北公益文科大学総合研究論集』第41号、47-70頁（2021年）。

〔発表〕

「大学院修士課程におけるスクールソーシャルワーカー養成」日本福祉学習支援学会 第22回学術大会（2021年9月）、長崎国際大学（オンライン開催）。
「社会福祉士を保有するスクールソーシャルワーカーが示す専門性について～山形県内の調査をもとに～」日本社会福祉学会東北部会（2021年11月）、東北福祉大学（オンライン開催）。

斉藤 徹史（准教授）

〔論文〕

「公契約条例に関わる法的論点の検討」『自治総研』512号、1-24頁（2021年）、査読あり。

灰谷 和代（准教授）

〔学会発表〕

「保育現場における「気づき」の蓄積と可視化による効果ーアセスメントツールの活用実践からー」日本子ども家庭福祉学会 第22回全国大会（2021年9月）。

灰谷和代、阿部明恵、小笠原和美、佐藤裕邦「保育現場における予防も含めた児童虐待対応について考えるー早期発見・早期連携をめざしてー」日本子ども虐待防止学会 第27回学術集会 かながわ大会公募シンポジウム（2021年12月）。